



一般財団法人 保健福祉振興財団

子育て支援員研修 受講コースの選び方

どのような方を対象に働くことを希望しますか？

こどもの
保育・見守りなどを中心

子育てする保護者の
支援などを中心

地域子育て支援拠点事業

乳幼児とその保護者が気軽に集い、交流や相談ができる場所の運営。子育て講座やイベントの実施。

例：児童館、子育て支援センターなど



働く場所は？

保育施設・
放課後児童クラブ・自宅など

乳児院、
児童養護施設など

こどもの年齢は？

学齢期児童
(小学生)

乳幼児
(0～6歳児)

社会的養護コース

様々な事情で保護者と暮らすことが出来ない児童を、公的責任で社会的に養育、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を実施。

例：乳児院、児童養護施設

放課後児童コース

共働きなどで保護者が昼間不在の小学生（1～6年生）を対象に、放課後や長期休業中に遊び・生活の場を提供する場所の運営を実施。

例：放課後児童クラブ



働き方は？

保育施設で働く



自分の家や
空いている時間に働く

ファミリー・サポート・センター

保育園や習い事の送迎、急な残業、冠婚葬祭時の預かりなど、地域の子育て家庭の支援を実施。

※ファミリー・サポート・センターの会員登録が必要、有償ボランティア

地域型保育

市町村認可の少人数保育施設で保育士の補助として保育を実施。

例：保育所、認定こども園、小規模保育所、家庭的保育など

一時預かり事業

冠婚葬祭、通院、リフレッシュ、就労などで、家庭での保育が一時的に困難になった乳幼児を預かるサービスを実施。

例：保育所、認定こども園、小規模保育所、家庭的保育など

乳児等通園支援事業

こども誰でも通園制度を利用する未就園児を対象に保育を実施。

例：保育所、認定こども園、小規模保育所、家庭的保育など